

II 交通局における安全の取組の全体像

1 運輸安全マネジメント制度に基づく継続的な改善

(1) 内部監査

安全に係る取組について、高速鉄道部門・自動車部門・総務部門が相互の部門を監査します。

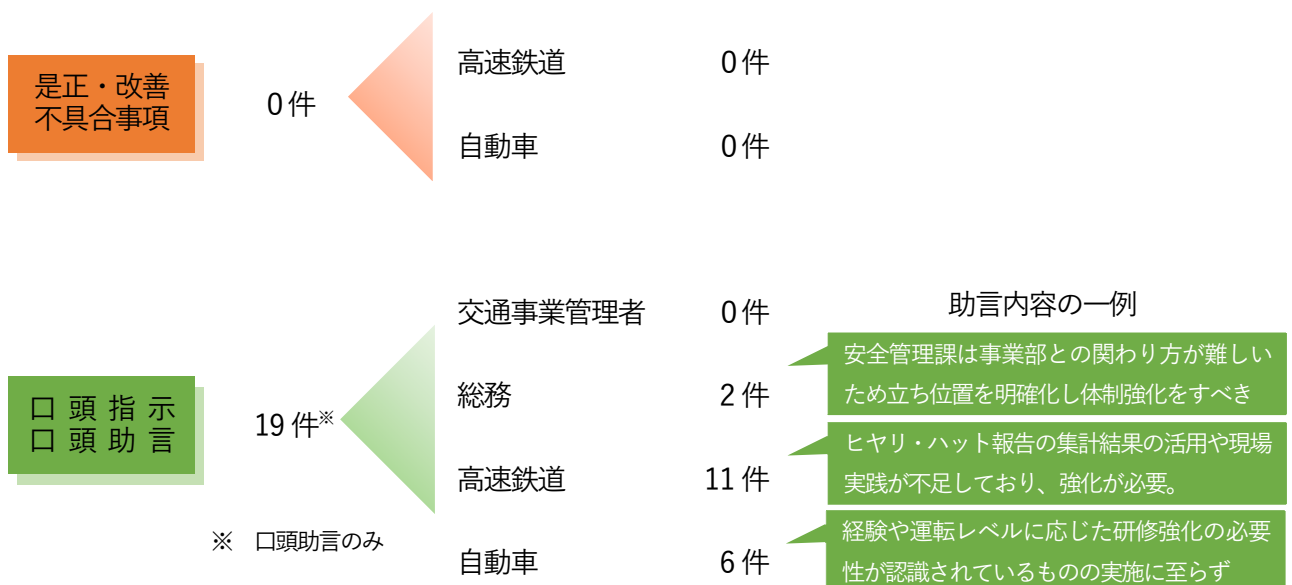
令和7年度は24名の監査員が監査を行いました。監査員の力量向上のため、外部研修への職員派遣や、他チームの監査への立会い、経営責任職及び監査員経験のある責任職による監査員への助言などを行い、監査の質の向上を図りました。

① 被監査組織



※令和7年度内部監査結果（令和7年7月～10月実施）

② 監査結果





(2) マネジメントレビュー

交通事業管理者（交通局長）が、令和 7 年度の安全に係る取組を振り返りました。

部門	局長コメント
高速鉄道	- 運輸職員は特に代替わりのスピードが早いので、経験値の違いを捉え、アプローチの方法を変えていかなければならない。 - マネジメント層にベテランが多いことから、自分が教わったように教育したがるが、今の若い世代に伝わっていないと思う。求めているものは何か検証し対応してほしい。 - 多くの部署で成り立つ鉄道部門で最も重要なものはコミュニケーションである。情報の共有ができて初めて旅客サービスに繋がる。その基礎がコミュニケーションである。
自動車	- 分散している少ない人的リソース、時間を、多方面に費やすのではなく、今必要としていることに振り向けてほしい。 - ヒヤリ・ハット情報の活用について、全員で情報を共有していくことは有意義だが、労力を少なく活用できる仕組み、システムを構築してほしい。 - 今の新採用乗務員の運転技術と、これまで入局してきた乗務員から考える我々の求める期待値や水準にギャップが生じているのではないかと。新しい乗務員の運転技術を高めていくことはもちろんだが、求める期待値・水準について、考えることも必要である。
総務	- 本庁と各事業所・現場の衛生管理者が連携し、職員が元気に働けるよう、方策を立てて丁寧に検証している。 - 職員の多くが不規則勤務かつ分散されている職場においては、職員の状況把握が難しく、衛生管理者が重要な役割を担っている。望ましい姿を踏まえ、令和 9 年度に向けた健康管理体制について検討を進めるとともに、実行に向けた具体化を図ってほしい。

2 安全風土の醸成と安全教育

(1) 局長研修・対話会

局長等経営責任職が高速鉄道・自動車の各現業職場に赴き、局の現状を伝え、職員との意見交換を延べ54回実施しました。

	高速鉄道				自動車	合計
	駅務管理所	乗務管理所	総合司令所	保守管理所	バス営業所	
回数	10 回	9 回	3 回	9 回	23 回	54 回
参加職員数	312 名	157 名	36 名	211 名	344 名	1,060 名

(2) 安全統括管理者による職員研修

両事業の安全統括管理者が講師となり、本庁勤務職員を対象に、運輸安全マネジメント制度の取組などについて研修を行っています。

令和7年9月に両安全統括管理者が主に新人・転入職員を対象に対面研修を実施し、その研修動画を局内で閲覧できるよう配信し、本庁勤務の職員全員が受講できるようにしました。

(3) 安全研修

交通局で発生した重大事故を通して、職員一人ひとりが安全について主体的に考え、自らの行動を改めて見つめなおす場として、令和3年度から全職員を対象とした安全研修を実施しています。令和7年度は342名の責任職・職員及びグループ企業職員が受講し、令和7年度末で、バス乗務員の一部を除く全職員の受講が完了しました（受講者数：2,978名）。なお、バス乗務員については令和8年度に受講完了予定です。

研修では、重大事故について感じたことや、安全に対する想い、自分の職場でのリスクなどについてグループ討議を行っています。

(4) 交通局安全大会

過去の事故を風化させることなく事故と向き合い、安全運行維持の重要性、安全意識のさらなる向上を図るため、安全大会を開催しています。令和7年度は、12月1日（月）に関内ホールで第19回大会を開催しました。また、当日の映像を各職場に配信し研修等の機会を活用して、参加できなかった職員に共有しました。

安全管理部長から「安全はこれをやったから、ここまでやったからで終わるものでなく、絶えず途切れることなく取り組み続け、現状に満足することなく、常に新たなリスクにも目を向けていかなければならない」というメッセージが、交通局長からは「日頃の業務の中に潜んでいるリスクを改めて見つめなおし取り除くため自分に何ができるか考えていただきたい」、「皆さんそれぞれがご自身の言葉で次の世代に安全の大切さを伝えてほしい」というメッセージが送られました。

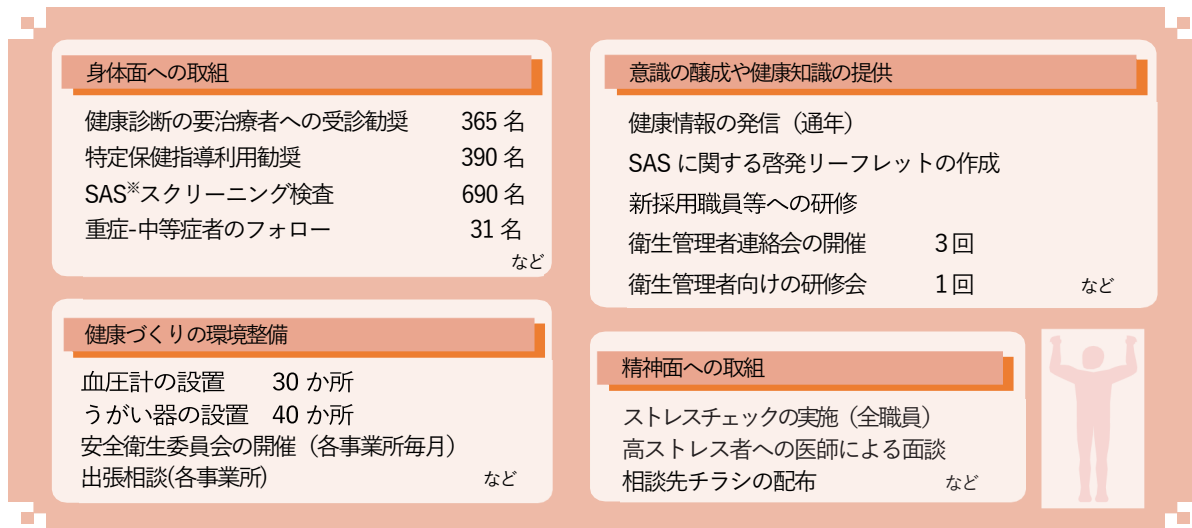


▲局長による講評

3 職員の健康管理と働きやすい職場づくり

(1) 職員の健康管理

安全な運行が保たれるよう、健康管理の面から職員の支援を行っています。健康に関する正しい知識を情報発信するとともに産業医・保健師による職員の健康相談や指導、メンタルヘルス対策などに取り組んでいます。



(2) 職員向けアンケート

交通局の経営理念や安全の取組について、毎年、全職員を対象にアンケートを実施しています。職員の理解度や実践状況を把握し各職場での取組に活かしています。

経営理念に関するアンケート	安全の取組に関するアンケート
・交通局経営理念について ・安全に対する意識について ・職場の組織風土について	・交通局安全方針について ・安全重点施策について ・ヒヤリ・ハット情報への意識 活用について ・安全確保の取組への捉え方について
ほか	ほか

4 お客様のご意見等

お客様からのご意見・ご要望等は真摯に受け止め、重要性や緊急性に応じて、計画的に対応しています。

	地下鉄	バス	その他	合計
全体件数	1,197 件	2,047 件	51 件	3,295 件
お褒め	34 件	239 件	0 件	273 件
ご意見・ご要望等	1,163 件	1,808 件	51 件	3,022 件